


【件名】	日本橋川防潮堤耐震補強工事（その1）	【事務所名】	第一建設事務所	
【工事場所】	東京都中央区新川一丁目地内から同区日本橋茅場町一丁目地内まで	【受注者名】	青木マリーン株式会社	
【工期】	平成29年2月15日から平成30年2月2日まで	【主たる技術者名】	現場代理人 師岡 健 監理技術者 堀 智博	

## 【工事概要】

日本橋川防潮堤における耐震補強（施工延長136.1m）  
 高圧噴射処理工（防潮堤下） 310㎡  
 高圧噴射処理工（河床部） 460㎡  
 曲げ・せん断補強工（豎壁） 32.0m  
 曲げ・せん断補強工（底板） 138.7m

## 【表彰理由】（※発注者側評価）

極めて空地が少ない日本橋川沿いの現場であったことから、作業の安全性や円滑な施工に必要な作業スペースを確保するため、監理技術者は工事に抵抗のあった土地所有者へ熱意をもった折衝と広報を幾度も行い、良好な関係の構築に成功し、無事故かつ早期の完了とした。

また、日本橋川で原因不明の油流失事故が起きた際は、迅速かつ積極的に対応し、油の拡散防止に寄与した。



施工前



施工後

## 【受注者の声】

## ◇ 苦労した点

作業船の入れ替え時に観光船等の航行を阻害しないようにするだけでなく、それに伴う作業中断時間を極力減らすことにより、工程の遅延が生じないよう苦心しました。

## ◇ 特に工夫した点

作業の詳細な進捗を把握することにより、資材搬入・作業船入出域のタイミングを図り、次への工種に遅滞なく進められるよう工程短縮に努めました。

## ◇ 現場で得られたやりがいや達成感

現場作業を早期に完成させたことから、地元関係者等から「早く工事を終了させてくれてありがとう」と言葉をかけて頂き、今までの努力が報われたと感じました。

## ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

現場は一つとして同じ条件はないことから、「一人前」になるのは非常に大変です。先輩や専門業者さんの指導の下、技術の習得及び様々な経験を積むことで、自分の目指す「一人前」像を確立し、目標に向かって頑張ってもらえればと思います。



高圧噴射処理工（河床部）